

平成22年度地域材活用木のいえ普及促進事業による展示住宅の概要(平成22年度成果報告)

(事業者番号0319)

事業者名:株式会社藤島建設

展示住宅の建設地住所:埼玉県さいたま市浦和区前地1-3-10

事業者連絡先:048-265-8888

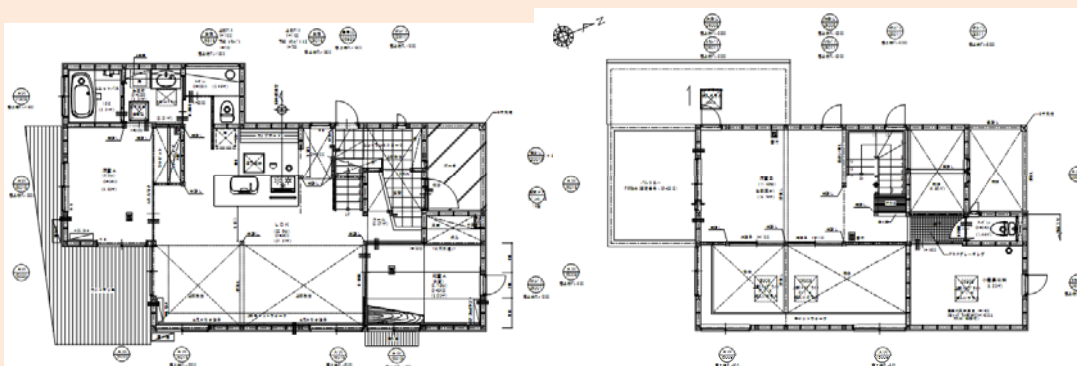
使用した地域材の名称:岩手県葛巻町のカラマツ、愛媛県の桧、等

建設工事費(主体工事費):2517.4万円(うち補助金400万円)

地域材の使用箇所:構造材100%、構造材以外100%



<展示住宅の平面図>



【1階】

【2階】



<展示住宅の仕様等>

- ①床面積:(1階) 78.59㎡、(2階)27.15㎡
- ②外観:サイディング貼リリシン吹付け
一部ガルバリウム鋼板
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台:桧集成材、120×120
柱:カラマツ集成材、120×120
梁桁:カラマツ集成材、120×H

- ④断熱性能:Q値=1.76

- ⑤展示期間:平成22年12月～平成28年12月



<展示住宅の特徴>

- ①さいたま市浦和区の住宅街の中にあり、周囲の一般住宅と同規模の展示住宅である。
- ②断熱気密性を高め、屋根には太陽光発電パネルを載せ、電気代の差引が年間を通じてゼロになる為の提案を行った展示住宅である。
- ③展示場に来ていただくためのカルチャー教室や催しものなどを定期的に行っている。希望者には宿泊体験をして頂くこともできる。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年12月～平成23年3月): 117名
- ②来場者の主な声:
 - 総合展示場とは違い、現実的な視線で見ることができた。
 - 木の良さを活かした建物で、温かみのある優しい仕上がりである。
 - 大きな吹抜け空間なのに、真冬の寒さでも非常に暖かく心地よかった。